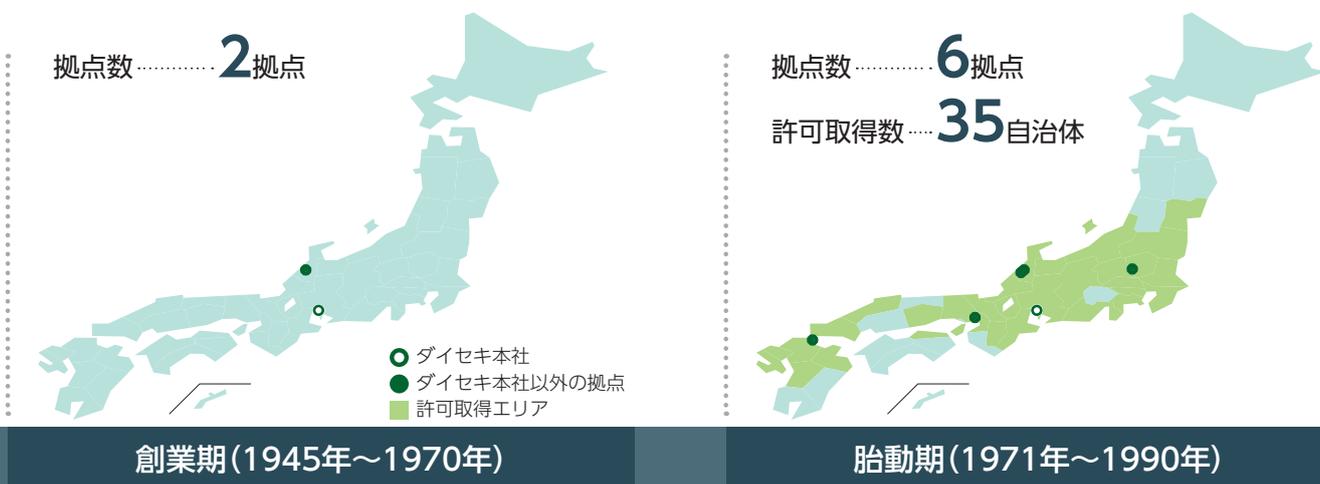


ダイセキの成長の原動力

ダイセキは1945年に創業、1958年の設立から今日に至るまで様々なイノベーションを生み出し、日本のモノづくりの下支えをしてきました。

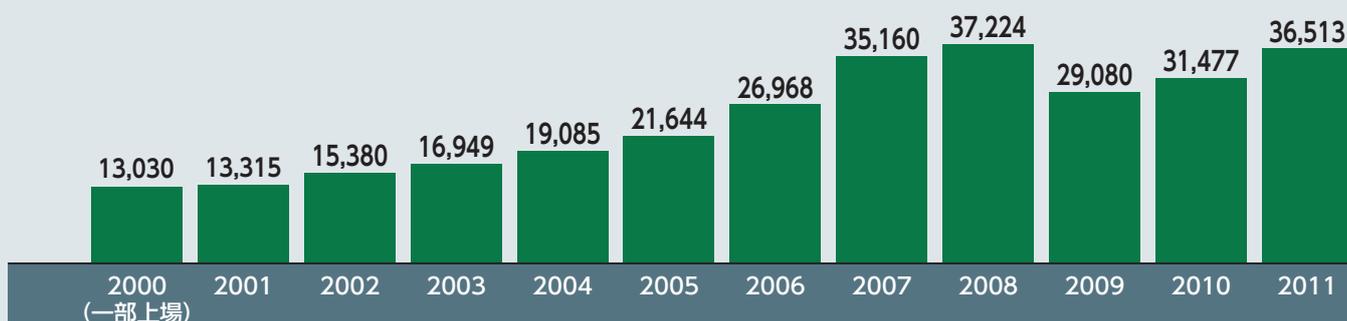


ダイセキグループのイノベーションの実績

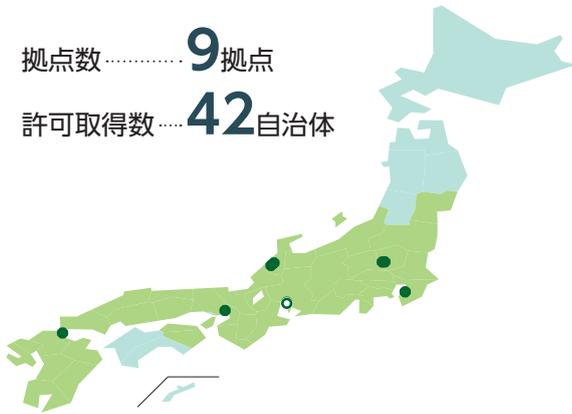
- ナタネ油をヒントに油脂精製業を開始(ダイセキの原点)
- 自動車産業の発展を予見し、ガソリン販売業を開始
- ナタネ油をヒントに工業油の再生・販売を開始
- 大規模ガソリンスタンドの建設に伴い、工業油の再生・販売を拡大
- コンクリート製品の進出を予見し、コンクリート離型剤等の石油製品の製造・販売を開始(ダイセキ及び北陸ダイセキ株式会社)
- 公害問題の深刻化を危惧し、廃油の処理事業を開始
- 廃水処理事業を開始。翌年に名古屋市で産業廃棄物処理事業の許可第一号を取得
- 活性汚泥による廃水処理を開始
- セメント企業向けの補助燃料の製造を開始

売上高の推移

● 連結売上高(単位: 百万円)



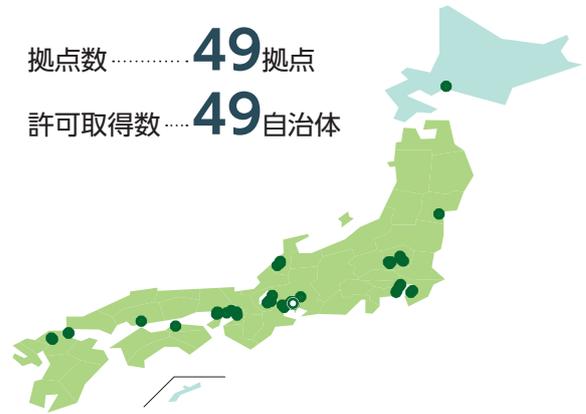
拠点数……………9拠点
許可取得数……42自治体



飛躍期(1991年～2000年)

- 汚泥のセメントリサイクル事業を開始
- 汚染土壌浄化事業を開始
(株式会社ダイセキ環境ソリューション)
- 日本海のロシア船タンカー・ナホトカ号重油流出事故
で復旧支援活動を実施

拠点数……………49拠点
許可取得数……49自治体



発展期(2001年～現在)

- 鉛のリサイクル事業を開始(株式会社ダイセキMCR)
- 大型タンク清掃事業を開始(システム機工株式会社)
- 東日本大震災で復旧支援活動を実施
- 石膏ボードのリサイクル事業を開始(株式会社グリーンアローズ中部及び株式会社グリーンアローズ九州)
- 「優良産廃処理業者認定制度」において、名古屋市及び石川県から第1号事業者として認定。現在49自治体より認定を受領
- バイオディーゼル燃料の製造販売事業を開始
(株式会社ダイセキ環境ソリューション)
- 廃プラスチック及び古紙のリサイクル事業を開始
(株式会社杉本商事、有限会社杉本紙業)
- サークュラーエコノミーの実現に向けた新たな事業活動に着手

